

日本図学会2015年度秋季大会での講演発表

對馬尚 環境情報学部3年

1. 概要

学会：日本図学会

大会：2015年度秋季大会

日程：2015年11月28日～2015年11月29日

場所：大阪大学吹田キャンパス銀杏会館

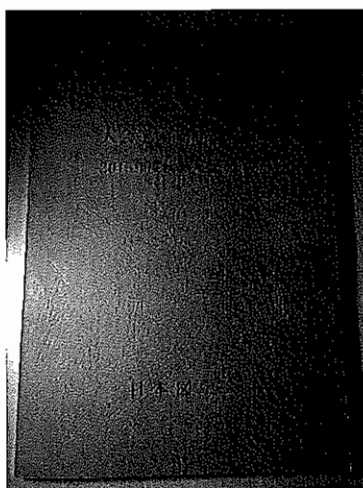
参加者：對馬尚

講演論文：『1種類のモジュールで多面体を造形するシステムPaohedra』

『プラトー問題をかぎ針編みで解く』

2. 活動内容と成果

日本図学会2015年度秋季大会に出席し2篇の論文について各20分の講演発表と質疑応答を行った。質疑応答の際には、様々な参加者から「今後の展開の可能性が多く感じられる」「大変面白かった」など好意的なコメントをたくさん頂いた。また、質疑の時間に制作物を来場者に見せて回したところ、会場の至る所にて議論が自然発生するような場となり、有意義な学会の活動となったと思われる。また、11月28日の懇親会にて、日本図学会第9回デジタルモデリングコンテストの表彰式が執り行われ、アイデア部門の優秀賞を受賞した。



大会学術講演論文集



デジタルモデリングコンテスト優秀賞の盾

3. 今後の展望

2つの論文の中では、数学の問題と解法、それに伴う実験、実装の手段を記したが、数学的なレベルでの証明が完了していないため、これから証明の作業ににとりかかり、卒業プロジェクトとしてまとめる。

4. 謝辞

この活動は湘南藤沢学会研究助成金の支援により行われたのでここに謝意を表します。